域

協

の設

を 検

音な質問 کے

きこもり、不登校、発達障 |画がこれらを網羅する形に

家庭の中で実践できる取り

なればよいと考えるが、ど

ど、子ども・若者をめぐる |いる。今後、三十代までを 待や有害情報のはんらんな |基本方針が既に策定されて 本市の考えを聞きたい。 に努めるとされているが、 若者支援地域協議会の設置

この法律は、児童虐 を対象とした青少年育成の た検討状況について聞きた

|生から二十五歳くらいまで |コガイドブック作成に向け

らいまでを対象とした次世 でもある、市民が地球温暖

代育成支援行動計画と小学

化問題に取り組むためのエ

今後も計画的な整備が望まれるオストメイト対応トイレ

障がい者施策の充実

所の増設を予定している。

災害時に避難施設と

議員出席表

12/9 12/10

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc 0

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

0 0

000 000

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

今年度中にさらに二カ

12/ 13

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

0000

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

0 0

00000

0

0000000000

となる市民センター・公民 なる小・中学校や拠点施設 等計十八カ所に設置してお

文化体育館、鵠沼運動公園、

トイレ整備計画の中で検討

点に立って、

順次整備を進

他の公共施設についても、

辻堂市民図書館

公共施設へ計画的に整備

大腸、膀胱などへの悪性腫 疾患部を切除、摘出の手術 瘍疾患等のため、外科的に 質問 オストメイトとは、 設した方のことだが、平成 の人工肛門や人工膀胱を造 腹部に排泄のため 対応トイレの設置を推進し ていくべきと思うが、 改修を含めた整備計画を早 |急に策定し、オストメイト 館及び図書館、公園には、

12月定例会

슾

氏

植 木 裕 子

 \equiv

柳 田 秀 憲

加 藤

高 松

柳 沢 潤 次

原 田 伴

桜 井 直 人

市 Ш 和 広

佐 藤 春 雄

佐 賀

高 橋

伊 藤 喜 文

真 野

宮 戸

浜

熊 倉 旨 宏

原

松 長 泰 幸

Ш \Box 幸

矢

渡 辺 光 雄

加 藤

栗 原

河 野 顕 子

鈴

橋

増 井 秀 夫

大 塚 洋 子

大 野 美 紀

諏訪間

島

木 明 夫

本

元

村 雅 夫

野

議

名

由美子

なを子

みどり

喜美子

裕

輝 雄

春 雄

豊 海

義 夫

美知子

喜

雄

子

11/26

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

0

 \bigcirc

 \bigcirc

0

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

 \bigcirc

11/30

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

0

0000

 \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc

|十二年度までの本市公共||いをお持ちの方が安心して |利用できるよう計画的に整 災害時も含め、

議席 番号

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

た支援を図 |次世代育成支援行動計画や|ふじさわエコ日和に掲載す 法に沿った内容となるよう、 委員会での議論を踏まえ、 |子ども・若者育成支援推進 青少年育成の基本方針を改 る |おり、環境ポータルサイト |成中である。平成二十三年 二月末頃の完成を予定して 活用して解説し、子どもか エコガイドブックを現在作 やすく、理解できるような 紹介等を漫画やイラストを |家庭で温室効果ガス削減に |や博物館などの総合ミュー

県立藤沢高校跡地

温暖化対策地域協議会を初

を支援するためのネットワ | 今後、神奈川県が設置を予

討していきたい。

定していくか等について検

困難を有する子ども、若者

おける協議会については、

社会生活を円滑に営む上で |が求められている。本市に

|階に応じた支援を行うこと トワークを形成し、発達段

育成支援施策の総合的な推

子ども・若者育成支 |協議会の設置に努め、教育、

福祉、医療、雇用等のネッ

達段階に

応じ

十二年四月に制定された。

- ク整備を目的に、平成二

|定している協議会や他市の

石者計画策定及び子ども・

|質問 本市では、二十歳く

質問

職員からの政策提案

た検討をしていきたい。 状況も踏まえ、設置に向け

> CO²削減をPR エコガイドブック

その中で、市は子ども・

民が参加できるCOュ削減 世帯に配布するとともに、 |質問 当初の具体的提案で |省エネ生活を送るために市 は、エコガイドブックは全 |化防止講演会などのイベン め、環境フェアや地球温暖 トでも配布する予定である。 活用や地域の方々が利用す 総合ミュージアムとしての 質問 県との連携や調整状況につ る施設としての活用に向け いて聞きたい。 て、跡地の移管についての 県立藤沢高校跡地の

|備していく必要があると考|し、公園についても、年次|めていきたい。 小・中学校については、改 築時に整備する計画であり、

環境の悪化や、ニート、引 |対象とした子ども・若者計 |省エネやエコドライブなど |ように考えているのか。 | 答弁 地球温暖化のしくみ、| 内容となっていたが、どの |組み、太陽光発電システム||台所や玄関等に掲示して、 |答弁 エコガイドブックは、 対応トイレの設置状況につ 四カ所、市民病院、秋葉台 いて聞きたい。 キャンペーンに結びつける 保健所、市民センター 現在、市役所新館一

児から三十歳代までを広く|策定に当たり、今後、庁内

応での限界を背景に、乳幼 **|答弁**|| 子ども・若者計画の

従来の縦割り的な行政の対 |うか。

の策定と支援のための地域

|行管理等を行うそれぞれの

|関連する各計画の検討や進

市への移管を要望

市民から、老朽化した藤沢 ついては、これまで多くの ||答弁 県立藤沢高校跡地に

|公民館の市民センター化の |求めてきた。現在、県の財 を伝えた。その後もさまざ 業生らの要望、市としてぜ |無償譲渡した経緯、同校卒 係者に対して跡地の移管を |まな機会を通じて知事や関 教育長に対し、市から県に ひとも活用したい旨の意向 整を行ってきた。また、県

|用地として、また、美術館 | 産管理部門と協議、調整を | 質問 | その他の半数以上の |件と把握している。 るとともに、市民、事業者 演会等の環境イベントや市 るような概要版を作成し、 ○□削減のPRを図ってい 開催する地球温暖化防止講 民センターでも配布し、C ていきたい。さらに、この 概要版を六月の環境月間に 向けた実践行動を確認でき | ジアムとしての活用を求め |る意見や要望があり、これ|いては、新総合計画実施計 らを踏まえた有効な活用が

進めており、

教育委員会の見解を聞きた|いる。また、児童生徒は、 ていないだけではないのか。|いじめの早期発見に努めて ないのか。いじめに気づい |を密にし、情報を共有して 学校では、本当にいじめが |ウンセラー、家庭との連携

日常の学校生活において教

などで構成する藤沢市地球 きたい。

|市長は県へどのような意思|け、 表示をしているのか、また、 |質問 跡地の移管について、

|め、以前から県と協議、 |置づけられる場所であるた 心部の活性化を図るための に考えているのか聞きたい。 二つの重要拠点の一つに位

調 めの認知件数を聞きたい。 内小・中学校におけるいじ 質問 平成二十一年度の市 ていきたい。

と協議、調整を行っている。 |その活用についてどのよう|初めとした地域コミュニテ 図られるよう、市として、県 答弁 この跡地は、藤沢都 る芸術・歴史・民俗・自然 発信の拠点を含め、新たな イの活動拠点や市が保有す ていきたい。 進事業として位置づけ進め ||画において国県資産活用推 方向性について検討を進め 科学資料等の活用及び情報 しながら、市民センターを 今後も、跡地の移管に向 県との連絡調整を密に

気づきを重点に対処いじめの早期発見

数を減らすことではなく、 質問 いじめは単に認知件

むことなく、いじめを見つ は、恐れることなく、ひる |た、子どもたち同士の場合

有を図っている。

とともに、教員との情報共|大人の側の流れの確認、ま 見逃さないよう助言を行う |組織的に取り組むといった 児童生徒の発するサインを | 者に知らせる、学校として に対して、日常生活の中で、|や管理職に知らせる、保護 教育委員会としては、教員 | 員が気づく、同学年の教員 ながりやすいと考えている。|示す必要がある。一人の教 いじめこそ大きな問題につ |どうするのかをはっきりと り、見えにくく隠れている|で、いじめに気づいたとき、 校にも起こりうる問題であ |つめている。そのような中 答弁 いじめは、どこの学 | 員以上にお互いの様子を見

いじめに気づくことに重点 | けたことを大人に発信でき

件、中学校は十五校で百五 |答弁 小学校は九校で十五 を置くべきではないか。

り、養護教諭やスクールカ|と考えている。 複数の目で見つめており、 子どもたち一人一人を見つ |との大切さや気づいた後の 答弁 教員は、授業の中で |とが大切である。気づくこ る雰囲気をつくっていくこ

また、個人面談等を行った |発信していくことが重要だ め、学校生活全体の中でも |対処の仕方を、教員、児童 生徒、保護者、地域の方々に

置状況についても公表する|市のホームページに掲載し 設以外の設置状況について

既存校については、今後の | ユニバーサルデザインの視 | けでなく、それ以外でのオ えている。避難施設となる |計画を立て順次整備してい |質問 障がいをお持ちの方 |きたいと考えている。その|も安心して藤沢を来訪でき るよう、市内の公共施設だ ストメイト対応トイレの設 置状況については、早期に |向きに検討していきたい。 ストメイト対応トイレの設 | プなどへの掲載について前 答弁 市内公共施設でのオ は、現地調査及び既存マッ 必要があると思うが、どう | ていきたい。また、公共施

00000000000000000

 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 松 下 賢一郎 0 \bigcirc \bigcirc 0 \bigcirc 塚 本 昌 紀

35 ※竹内康洋議員は11月22日付で議員を辞職し